

交通安全教室掲載記事

スタントマンが実演

事故の怖さ 息をのむ

「自転車にも死角」生徒理解

プロのスタントマンが交通事故を再現して注意を呼び掛ける交通安全教室が29日、大垣市南若森町の大垣工業高校で行われ、生徒約930人が事故の怖さを実感した。

(八木彩情)

県警とJ.A.共済連岐阜や左側通行など自転車合など、さまざまな場
景が主催し、大垣警が車を運転する際のル―面を想定して注意点を
協力。自転車での登下ルを確認した後、映画 伝えた。
校や、運転免許を取得 やテレビドラマで活躍 死角から飛び出した
した後にも生かしても するスタントマン6人 歩行者と自転車がぶつ
らおつと開いた。 ヘッドホン使用の禁 の日や路側帯を走る場 宙に飛ばされる様子

大垣工高でスタントマン実演



を、生徒は息をのみ見
つめた。
風紀委員長の2年香
田青樹さんは「自分が
加害者にも被害者にも
なり得る怖さを学ん
だ。気を付けたい」と
話した。

死角から飛び出した歩
行者とスピードを出した自
転車の事故を再現するス
タントマン＝大垣市南若
森町、大垣工業高校